

県内の無電柱化が着実に進んでいます。 ～国道331号斎場御嶽(世界文化遺産)周辺の無電柱化が完成～

令和5年8月の台風第6号による長時間の停電被害を受けて沖縄総合事務局では無電柱化を推進しています。

沖縄総合事務局と南城市では世界文化遺産である斎場御嶽周辺の景観向上のため無電柱化整備を推進しており、このたび南部国道事務所で整備を進めてきた国道331号久手堅地区において無電柱化整備が完了しましたのでお知らせいたします。

あわせて南城市で国道331号から斎場御嶽までの市道の無電柱化も今夏完成に向け整備が進んでいるところです。

また南城市と連携し、景観への配慮を目的として電力地上機器へ観光案内図等のラッピングを行いました。

なお、令和7年度までに県内全市町村で策定を目指している「無電柱化推進計画」については、県内41自治体のうち、約7割にあたる27自治体で策定が完了しており、県内の無電柱化に向けた取り組みが着実に進んでいます。

【事業概要】

- 整備区間：国道331号
沖縄県南城市久手堅地内
- 整備延長：0.7km



【期待される効果】

- ・良好な景観形成
- ・通行区間の安全性・快適性の確保
- ・大規模災害時の電柱の倒壊による道路の寸断防止

【問い合わせ先・取材申込】

内閣府 沖縄総合事務局 開発建設部

<TEL: 098-866-0031 (代) >

道路管理課

課長	米須 俊彦
課長補佐	宮城 勇仁
南部国道事務所	森山 正三
副所長	比嘉 優
管理第二課 課長	

<TEL: 098-861-2336 (代) >

(内: 205)

(内: 441)



く で けん 久手堅地区無電柱化整備状況写真

国道331号無電柱化整備状況



その他景観への配慮



ワイヤータイプの転落防止柵を採用し、海を眺望できるロケーションを実現！

南城市整備区間状況



斎場御嶽へのアクセス道路(市道)の整備状況

- 令和5年度沖縄ブロック無電柱化推進協議会を開催し、各自治体で作成する無電柱化推進計画の策定について、令和7年度までに全自治体で計画策定することを確認。
- 令和7年3月時点で、41自治体のうち27自治体が策定済。(約66%)

※R7.3.31時点

策定済み : 那覇市、宜野湾市、石垣市、浦添市、糸満市、沖縄市、
(27市町村) 豊見城市、うるま市、宮古島市、南城市、東村、恩納村、
宜野座村、読谷村、伊江村、嘉手納町、北谷町、中城村、
与那原町、久米島町、渡嘉敷村、座間味村、北大東村、
伊平屋村、伊是名村、多良間村、竹富町

R7予定 : 名護市、国頭村、大宜味村、今帰仁村、本部町、
(14市町村) 金武町、北中城村、西原町、南風原町、粟国村、
渡名喜村、南大東村、八重瀬町、与那国町

※赤文字下線はR5.11沖縄ブロック無電柱化推進協議会以降、新規策定市町村